

GENTSUKI OFFROAD MEETING Spring GOM 2015



主催 **with BIKE**

ご協賛
ブリヂストン・空港自動車学校・南海部品鹿児島グループ・バイカーズフタバ・RS タイチ・アライヘルメット
カービット田口・KTM マルチディーラー FLEX・モーターボックス徳留・二輪工房むらおか・福田石油店
ホームメイドペーカリー シナモン・旬彩むら田

鹿児島県霧島市満辺町三繩

2015,5,31 at m,S,L HOBBY

モータースポーツに興味があっても中々自分で参加するまで至らないライダーは多いのではないだろうか？

「実はライティングに自信が無い」「正直コーナーが怖くていつもビクビク」「大切なバイクを転じてしまったらどうしよう」「修理代が心配」「何よりお金がかかりそう」等々。九州には素晴らしいサーキット、オフロード場が沢山あるけれど、そのような理由で足が向かないライダーもいるだろう。そんな気持ちを超えてモータースポーツを体験する事は出来ないだろうか？

そんな方々の為に企画されたのが、このGOM(原付オフロードミーティング)だ。

年に2回開催される、この大会で9戦目を数えた。何よりも驚きなのが、一度もレインコンディションになっていないという事(笑)今回は予報が雨であったのですが、マシな天気になってくれた。と覚悟したが、やはり前夜には止み、当日は晴れ間も見える最高のレイン日和となった。

GOMには初心者「スクーター」「50ギア」「アンリミテッドA」「アンリミテッドB」と5クラスある。初心者クラスはほぼバイク経験の無い人のためのクラスで、マシンはオフロードモデルを除く原付なら何でも可能。スクータークラスは排気量50cc以下のスクーター。三輪スクーターもこのクラスだ。50ギアはオフロード車を除くカブ、モンキー、コレダ、YB-1などの50cc以下のギア付き車。アンリミテッドはオフロード車を除く50cc以上100cc以下のマシンで、ホイール径によりA、Bと分けられる。改造は基本OKだが、オフロード専用のサスペンションなどへの交換は不可。

レースは1時間耐久で予選は無く、各クラス共にスタートは「超・ル・マン式」というバイクまで少しランニングするものだ(笑)

今回も下は8歳から上は53歳まで、遠くは山口県からもエントリーがあり、のべ84名が参加した。

車両もDIO、JOG、タクト、LETS、ビーノ、ストマジ、K50、YB-1、KSR、XRモタード、カブ、リトルカブ、CD50、APE、ミニトレ、MT50、メイト、PW80、DRZ70、KC90、XR70と面白い。

装備も特徴的で、ヘルメットやグローブ、プロテクターはもちろんの事、クッションなどを入れたリュックが必要なのだ。これは転倒時に脊椎を守るといふ理由とライダー交代時のパトンの意味もある。オフロードをリュック背負って走る姿はなんとも微笑ましい(笑)

GOMでモータースポーツの「ルール」を知ってもらい、より大きな排気量のオフロード車で競技に参加するようになってくれれば幸いだ。

昼休みには幼児によるストライダー模擬レースも開催。パドックエリアにはフレックスがKTMの展示、レッドブルの販売を行い、霧島牧園のホームメイドペーカリーシナモンが手作りパンの販売も行った。

次戦、第10回記念大会は11月29日(日)に同じく鹿児島県霧島市m.S.L HOBBY オフロードコースにて開催される。初心者仲間を誘いぜひワイワイ楽しめレースに挑戦してみたい！

